

市報

とおがまち

3/10 March

□293号□

編集発行／十日町市役所(電話代7-3111)毎月10日／昭和32年6月5日第3種郵便物認可(1部6円)



絣をくびって56年

根津伊勢三郎さん市政功勞で表彰

若宮町の根津伊勢三郎さん(70歳)は、絣を括って56年の職人。

多くの後輩を育て、絣捲組合設立に参画、産地の振興に尽した影の功勞者として市政功勞で表彰されます。

奥さんと同じ糸に結ばれて40年、絣の温かさの伝わってくる夫婦です。

教育・道路・産業 を最重点に 56年度予算案

市議会第1回定例会が3月6日から開かれ、昭和56年度予算(案)を審議中です。

56年度一般会計予算(案)は前年度比0.3%増の97億9,600万円で、「教育・道路・産業」を重点施策に編成されています。

国民健康保険、簡易水道、診療所、下水道の特別会計の合計は、前年度比22.9%増の52億5,342万円が計上され、一般会計・特別会計の総額は7.2%増の150億4,942万円となりました。

56年度予算(案)の概要をお知らせいたします。

経常経費を切りつめ

昭和五十六年度の国家予算は財政再建を至上命令として、公債依存体質からの脱却をはかりその対応力の回復と将来への展望を切り開くことを目標に、予算を編成し、伸率を前年度比九・九%一桁に押えています。また、地方財政計画でも対前年度比七・〇%増と国家予算同様に抑制基調になっています。

このような厳しい客観条件の中で十日町市の昭和五十六年度予算案は、財政破綻をきたすことが無いように万全の配慮をしながら、総合計画実施二次次として、「道路・教育・産業」を重点施策に編成されています。一般会計予算の総額は、九十七億九千六百万円(五十五年九十七億七千万円)で、前年度比〇・三%増とかつてない低い伸び率となりました。

歳入面では、市税が七・五%増の約二十三億六千万円、地方交付税が二〇・五%増の二十五億九千万円と伸び率、額ともに市税を上回りました。国県支出金については、それぞれ、約十七億円、五・六%の減、四億八千万円、十三・一%の減となっていますが、これは、主に国県の補助を得る建設事業等の減少によるもので、五十六年度の目玉事業である地場産業振興センターが第三セクターによって建

投資的事業費を確保

設されるのも原因になっていす。また、市債においても十八・三%減の約十一億五千万円となっていますが、これも、国県の補助事業との関連により減少したものです。なお、本年度は、起債の充当率が一部引き下げが行われたことも減額要素となっ

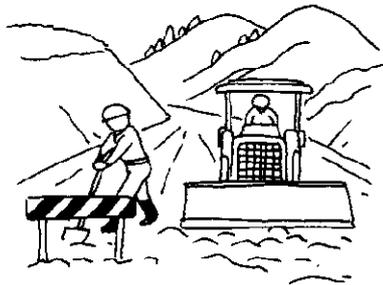
歳出については、総合計画の第二次次として「教育・道路・産業」を重点施策に、各種事業の予算化をはかり、年度内の予算執行と円滑化をはかるため、引続き通年予算となっています。厳しい財政状況の中で、人件費や物件費などの一般経常経費を極力切りつめ、建設事業の予算化に意を用いた結果、投資的

事業は三十七億千四百万円となり、予算総額に対する構成比は三十七・九%を占めることができました。投資的

しており、歳入財源の不足分については、財政調整基金八千万円、義務教育施設基金二億八千万円を取りくずし財源としました。寄付金については、市道の消雪、流雪施設については、五十八年度に受益者負担率二〇%を達成するため、五十五年度に引き続き一%負担率を引き上げ、市民の克意欲の高揚と税外負担の軽減をはかりました。

民生費では、鏡島保育所の老朽化が著しいので六千九百万円で改築し、民間保育所(いずみ保育園)の建設補助に千百万円計上してあります。衛生費では、新たに、心障者の社会復帰のための精神衛生共同作業所を、旧中沢寮跡に整備し、へき地医療体制の確立のため順次購入していた雪上車を七百万円で野中地区に配置します。民生・衛生の両費をあわせた福祉関係予算は二十二億九千万円余りになっています。

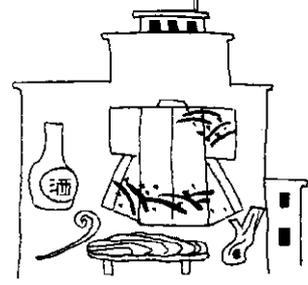
農林水産関係費では、シルクコンビナート構想がいよいよ着手されることになり、珠川、南雲、二子地区の桑園造成、改植に千二百万円が計上されています。また、五十七年十月着工を目的に関係各位にご協力をお願いしている苗場山麓開発推進事



道路改良舗装費増額

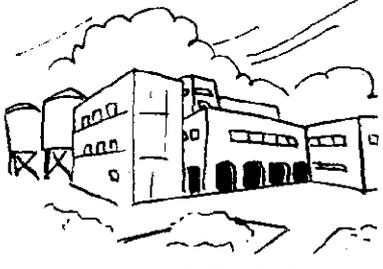


鏡島保育所改築

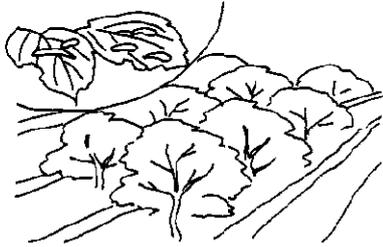


地場産業振興センター建設

今年の主な事業



下水道建設費大幅増



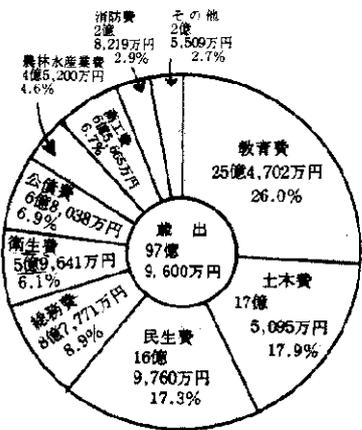
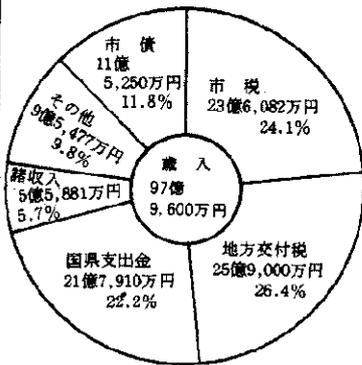
シルクコンビナート事業着手



学校建設事業(水沢小ほか3校)

予算の主な使いみち (単位万円)

Table of budget items and amounts, including categories like '総務費', '民生費', '衛生費', '労働費', '農林水産業費', '商工業費', '土木費', '教育費', '特別会計'.



97億 9,600万円

業に二千二百万円。二年目を迎える森林公園造成事業に四千九百万円、二次林構に七千二百万円が予定されています。

土木費では、道路関係で、用地買収の整った路線を、短年度で完了させる一線集中主義の方針のもとに、改良、舗装併せて五億八千四百万円を計上し、消雪パイプ工事一億四千万円、街路事業、雪崩対策、落石防止、橋梁架替工事などもともとも交通網の整備に力を入れています。

教育費は、全体で、二十五億四千七百万円、構成比二十六%と文字通り、今年の最重要施策です。新しい文化を育て、明日の十日町市を担う人材を養うために、教育環境の整備に力がそそがれ、川治小、南中の継続事業に加えて、水沢小、下条中の校舎、体育館等の改築事業に約十五億円、東下組小、名ヶ山小のプール、二カ所の教員住宅の建設も予定されています。

国民健康保険会計では、予算総額十八億七千万円、前年度比、十三・二%増となっています。人口の高齢化と疾病構造の変化、医学、薬学の進歩などから医療費が増大し、苦しい財政状況を余儀なくされています。

簡易水道事業では、二子地区、田妻地区に事業を計画しており、予算規模は、前年度比三十一・二%減の約三億五千万円です。下水道事業会計では、四十四%増の三十億九千万円と大幅に増加しましたが、五十四年度に着工した終末処理場の建設が三年目を迎える五十八年度からの供用開始に向けて積極的な予算が組まれています。

また、雪の合理的処理のため昨年引き続き、流雪溝整備計画委託を計上してあります。

更に、増大することが予測される今後の財政運営の硬直化をもたせられないような配慮が必要になってきています。

以上の結果、一般会計、特別会計の総額は、百五十億四千九百四十二万六千円となり、対前年比七・二%増、四百二十四万一千円の増となっています。

特別会計

みです。

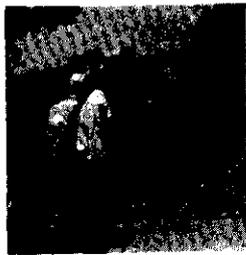
雪は災害。道路は生命線！

必死に中央運動を展開

今冬の豪雪は、観測史上例をみない異常さであり、市民の皆さんの肉体的・経済的な被害には甚大なものがありました。この豪雪を克服し、無雪地域との格差を是正してゆくことが本市にとって最も基本的な課題です。雪を克服するためにしなければならぬことは山積みしていますが、国・県のこれに対する対応は必ずしも十分とはいえません。市ではあらゆる機会を通じて「雪が災害である」ことを訴えて来ましたが、この豪雪を振り返り、市の豪雪対策の一端をお知らせします。

55年6月5日 県道大和焼野線 現地視察

焼野から大和町に通ずるこの県道は、上越新幹線の開通前に非常に重要な路線であり、五十六年度予算の大幅な増額を、国や県の関係各機関に要望しています。また中条中学校飛二分校が本校に統合され、通学バスを通すために危険箇所調査が



▲土木事務所長、越後交通、ともにも関係する市関係者とともに

行われ、その結果、なだれ防止柵の設置、段切り、拡幅などの大幅な予算づけが行われました。

55年11月25日「雪国の生活と道路」座談会

雪国にとって無雪道路の確保がいかに重要かをテーマにした座談会。北陸地建、県道路担当課長をはじめ、糸魚川、十日町・高柳・津南・上川・山古志

の各市町村長が出席しました。諸里市長は、「過疎対策、治山治水、水資源確保、エネルギー確保など広範に渡って道路の果たす役割があることを強調し山を守り、水を育てる山間地の住民にとり、一本の道は命の道であることを強調しました。この座談会は、『夏道冬道』（小冊子）に集録され、全国の道路関係者に配布されています。

55年12月17日 積雪寒冷地帯 対策推進全国大会

全国の積雪・寒冷地帯の市町村長、議会議長約二百名と、自民党の佐藤隆氏、長谷川信氏、社会党小林進氏など本県選出議員をはじめとする超党派で多くの国会議員が出席、政府からは国土庁地方振興局長、山村豪雪地帯振興課長（二月に来市）が



▲全国積雪都市を代表して「無雪道路の確保」を訴える諸里市長

56年1月22日衆議院災害対策特別委の視察

木島・白川両代議士をはじめとする衆議院の視察団が来市、（既報）その後、公明党・社会党の視察団、高鳥代議士・長谷川信参議院議員などが来市され

56年2月5日国土庁豪雪地帯振興課長 視察

昭和五十五年・六年度の二カ年で当市は一市街地の流雪溝整備

国会などのご審議は周知のとおりです。またこの視察団の中に県土木部長ほか関係者も多く来市し、その後、除雪応援隊の派遣等が実施されました。

この「克雷モデル都市」構想に基づき、将来は、市街地は消雪パイプ・流雪溝を中心に、また山間地には除雪機械で集中的に行うといった「雪処理総合システム」の実現にも確かな手ごたえがありました。



▲慶田課長、森村専門官に栢川を説明

市民会館・公民館

新使用料金表 (単位円)

館名	施設名	午前	午後	夜間
十日町市民館 (本館)	ホール	1,100	1,500	1,700
	第一集會室・講堂・実習室	1,700	2,300	3,300
	それ以外の集會・学習室	1,300	1,700	2,200
中条地区公民館	学習室・大集會室・実習室	1,300	1,700	2,200
	小集會室・会議室	900	1,000	1,300
	浴室	老人一人 70	その他 130	
川治地区公民館	講堂	1,600	2,000	2,300
	大集會室・実習室	1,300	1,700	2,000
	小集會室・学習室・工作室	900	1,000	1,300
下条地区公民館	講堂	1,600	2,000	2,300
	大集會室・実習室	1,300	1,700	2,000
	小集會室・学習室・工作室	900	1,000	1,300
飛渡地区公民館	大集會室・実習室	900	1,100	1,300
	小集會室	700	800	1,000
	集會室・実習室	700	800	1,000

★設備

設備名	午前	午後	夜間
音響器具一式	4,000	4,000	4,000
照明器具一式	8,000	8,000	8,000
十六ミリ発声映写機(クセノン)一台	2,500	2,500	2,500
十六ミリ発声映写機(クセノン)一台	4,000	4,000	4,000
十六ミリ発声映写機(クセノン)一台	1,300	1,300	1,300

博物館 入館料百円に

新しく入館料が設けられたほか、博物館内にある集会室、会議室、学習室の使用料もつぎの表のようになります。

Table with 2 columns: 区分 (General, High school students), 金額 (100 Yen).

使用料

Table with 3 columns: 区分 (Collection room, Exhibition room, Meeting room), 時間 (9am-4pm, 4pm-5:30pm), 備考 (Morning/afternoon use, combined charges).

四月一日から使用料などが改正に

昨年十二月に開催された第四回定例市議会において審議し、議決された各種使用料で、四月一日から実施されるものをお知らせします。

市営住宅

平均二十五%引きあげ

Table with 3 columns: 団地名 (種別・構造など), 旧家賃, 新家賃. Lists various apartment types and their rental changes.

市民体育館

Table with 3 columns: 種類 (Sports field, Men's locker, Women's locker), 使用時間 (Morning, Afternoon, Night), 料 (Fees).

公立学校

市内の小学校九校、中学校六校の屋内運動会、普通教室、特別教室、屋外運動場の使用料が一〇〇円～二〇〇円引きあげられます。

水道料金 6月徴収分から (4月使用分)

Table with 2 main sections: 新旧料金表 (Current vs. Revised rates by pipe diameter and usage), and 計算例 (Calculation example for 1 month 30m usage).

屋外体育施設

真田野球場(鉢)などが加えられました

Large table listing outdoor sports facilities (tennis courts, baseball field, etc.), their usage periods, and associated fees.



農業従事者も、万一の事故に備え

労災保険に加入を

労災保険「特別加入」とは

農作業の機械化が進むにつれて、農作業中の事故が増加する傾向にあり、機械の大型化に伴って、危険の度合いも増えています。このため、市農業委員会では、市農協の協力を得て、「十日町市農業者労災保険組合」を設立し、労災保険の「特別加入」の促進に取り組むことになりました。万が一、農作業中に生じた災害を補償するために、是非、皆さんで加入しましょう。

なお、四月中旬に、加入申し込み用紙とパンフレットを各農家に配布いたします。

工場などで働く人達が、仕事に事故を起こした場合は、労働災害補償保険法(労災法)によって事故の程度に応じて、いろいろな補償がされています。農家の皆さんにも、この適用が受けられるように昭和四十年に法律が改正され、労災保険に「特別加入」として加入が認め

られました。

◆加

加入資格は、つぎの指定された農業機械を使用して農作業に従事する人(特定農業機械作業従事者といいますが、ごなたでも加入できます。ただし、集団

左表のとおりです。

◆補

栽培組合などに雇用されているオペレーターの加入は従来通りとなります。

一、動力耕うん機 二、農薬用トラクター 三、トレンチャー 四、自走式田植機 五、自走式スピードスピレーヤー 六、自動式防除用機械 七、自走式動力刈取機 八、コンバイン 九、自走式収穫用機械 十、農用トラクタ 十一、自走式運搬用機械 十二、動力揚水機 十三、動力草刈機 十四、動力カッター 十五、動力摘採機 十六、動力脱穀機 十七、動力せん定機 十八、動力せん枝機 十九、チェーンソー 二十、モノレール 二十一、コンベア

◆加

指定された農業機械を使い、土地の耕作、開墾、植物の栽培もしくは採取作業、圃場や圃場の作業場において行う作業に限定し、対象になります。

指定された農業機械を使い、土地の耕作、開墾、植物の栽培もしくは採取作業、圃場や圃場の作業場において行う作業に限定し、対象になります。

◆保

保険の年度は、毎年四月一日から翌年の三月三十一日までの一年契約ですが、五十六年度については、五月一日から翌年の三月三十一日となります。なお年度の途中でも加入できますが、保険料は一年分支払っていただくこととなります。

◆補

加入手続の詳細は、四月上旬に各農家に配布するパンフレットに示してありますが、市農業委員会と市農協が加入の手続き窓口になります。

◆保

国が定めている給付基礎日額の範囲(二千五百円〜一万六千円)で加入者が選んで決めることになっています。

補償内容

種類	内容	
けが・病気	療養補償給付	病院などでかかった医療費、添い看護料、マッサージ料通院費など必要と認められた治療費用
	休業補償給付	療養のため仕事を休んだ4日目から支給される1日当たり支給額 休業補償給付—給付基礎日額の60% 計80% 休業特別支給金—給付基礎日額の20%
	傷病補償年金(長期の休業)	治療を始めて1年半たっても治らず、仕事ができない人は休業補償の代わりに年金が支給される。障害の程度により給付基礎日額は1級は313日分、2級は277日分、3級は245日分
後遺症	年金	障害の重い1級から7級まで支給される。1級は給付基礎日額の313日分、7級は131日分
	一時金	障害の8級から14級まで支給される。8級は給付基礎日額の503日分、14級は56日分
	特別支給金	1時金で加算される。1級は342万円、14級は8万円
死亡	年金	扶養されていた遺族に対して遺族の数に応じて支給される。1人の場合は、給付基礎年額の153日分、5人以上の場合245日分
	一時金	扶養されていなかった遺族のみの場合は給付基礎日額の1,000日分
	特別支給金	一時金で300万円
	葬祭料	定額で16万5千円と給付基礎日額の80日分

【例】

給付基礎日額	給付基礎年額	保険料(年間)
3,000円	1,095,000円	6,570円
5,000円	1,825,000円	10,950円
7,000円	2,555,000円	15,330円

※ 給付基礎日額とは、災害があった時、受ける給付額の基本になります。一般の労働者は給料の額で決まりますが、農業者の場合は決められた賞金がありませんので、この制度では加入者から自由に日額を選択していただくこととなります。

不明な点については、市農業委員会(☎七〇三二—二番内線二六二)か市農協企画管理課(☎七〇一五七一番内線一七)へお問い合わせください。

日程表(予定)

開催日	新潟市	長岡市	上越市
4月		15日(水)	
5月			15日(金)
6月	15日(月)		
7月		15日(水)	
8月	18日(火)		
9月		16日(水)	
10月	15日(木)		
11月			17日(火)
12月		16日(水)	
1月	18日(月)		
2月		15日(月)	
3月	15日(月)		

新潟市会場 新潟地区合同庁舎 (川岸町3丁目)
 長岡市会場 長岡市厚生会館 (大手通1丁目)
 上越市会場 上越市厚生南会館 (本城町7)
 午前10時～午後3時 (受付は午後2時30分まで)

昭和56年度銃砲刀剣類登録審査会を実施

昭和五十六年度の銃砲刀剣類登録審査会を左表の日程で実施します。当日は、登録を受けようとする銃砲刀剣類と発見届受理証(所轄警察署発行)と登録手数料(四千五百円)県収入証(紙、印鑑を持参。登録等についての問い合わせは、新潟市一番堀通町 県庁第一分館 新潟県教育庁文化行政課(☎〇二五二二三一五五一)番へ。

模範ジャンプ公開会

〔主催〕十日町スキー協会
 〔後援〕十日町市教育委員会

■とき 3月15日(日)
 午前10時～午後3時

■ところ 市民スキー場
 ジャンプ台

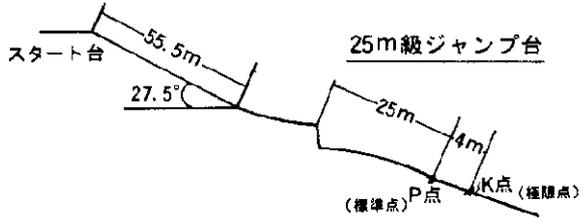
■招待選手
 ●明治大学スキー部ジャンプ選手団
 ●津南中学スキー部ジャンプ選手

■日程
 ●午前10時～ジャンプ台開き
 ●10時半～選手団模範飛行
 ●午後1時～少年ジャンプ教室



(少年ジャンプ教室はアルペンスキー一で気軽に参加できるものです。小・中学生の希望者はたくさん参加してください。)

〈ジャンプ台の縦断面図〉



農業用軽油の免税証を交付

～十日町財務事務所～
 農業用軽油にかかるとの免税証の交付を受けることができます。交付を受けるためには、忘れずに交付を受けなければならない場合があります。交付を受けることができません。交付を受けることができません。交付を受けることができません。

★必要書類：①印鑑(共同申請の場合は全員のもの) ②免税軽油使用者証③耕作面積証明書
 ★会場：十日町財務事務所 第一会議室
 ★交付日：三月三十日(月) 午前九時半～午後四時まで
 ★必要書類：①印鑑(共同申請の場合は全員のもの) ②免税軽油使用者証③耕作面積証明書
 主催 十日町市・十日町森林組合

本町六丁目の西通りに、三層建ての一風変わった家がある。歴代高校の校長が、教頭さんが住んでいる。「雪害防止用高床式住居」という名の木造住宅である。昭和二十四年に完成した家で、考案設計者は、当時農業試験場十日町試験地高橋喜平主任、十日町文化協会の会長、

雪の家第1号完成 昭和24年



▲雪の家第1号(本町6丁目)

建築は当時飛ぶ鳥落す景気のいい高幸組、高橋幸作社長である。確か高幸組が一切を町に寄付したと思う。
 (1) 雪困いと屋根の雪崩りが不用で経済的
 (2) 明るくて風通しが良くして衛生的
 (3) 暖かくて物置が階下にあつて合理的
 (4) 常日頃の生活に便利で能率的
 (5) 建築費も生計費も他と比べて効率的
 雪国住宅の悩みをこれ程完璧に除く条件はあるまい。この素も実際に雪に遭つてみたら、(1)自然落下の雪が危ない (2)落下した雪の始末にこまる (3)屋根が損傷する (4)近所の住人がなだれのような落下騒音で心配する。などの被害があった。後に玄關の柱が自然落下の雪の為にへし折れる被害も出た。屋根の角度は四十五度の急傾斜、床下も二メートル高いから、十分の物置に使える。彩光、通風、夏冬通して快適だが、難点も市街地の真中だから数々出て来た。そこで四年後に、改善に改良を加えて完成したのが、山の試験地の主任官舎である。これが、「雪の家第二号」である。今も双方とも調法に使用されているが、対雪実験家屋としては、立派にその責任を果たして、雪国のシンボルのように研究家の好対象になっている。
 物資不足の昭和二十年代のことである。考案者の高橋喜平さんは、ラジオ放送までして鼻高々と雪の家の宣伝をした。雪国文化協会長の面目躍如たるものがあった。そしてこう述べたものだ。「ボクは雪国永年の夢雪の家一号と二号を作った。結果はやはり一号より二号の方が良かった。……と。」
 (本町二 山内正憲)



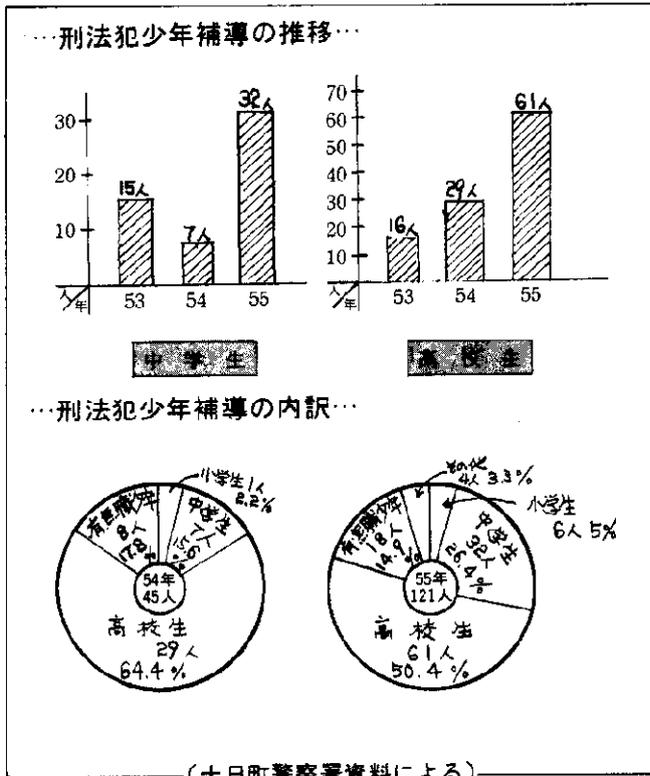
「日本の雪」(高橋喜平著)から雪の家第2号

昭和五十四年四月号から連載してきました。あの時こんなことが、は今年をもちまして終了します。ご協力いただいたかたがたに厚くお礼申しあげます。

青少年の非行防止に

あなたの力を!!

—青少年育成十日町市民会議—



激増する中学生・高校生の非行

将来の地域を担うべき青少年の非行は、最近ますます増加の傾向にあります。十日町署管内で昭和55年中に刑法犯で補導された青少年は121人で、これは昭和54年と比べて2.7倍の増加であり、なかでも中学生は4.6倍高校生は2.1倍という激増となっています。

非行の傾向としては万引きが全体の80.8%をしめ次いでかっぱらい3.3%、あき巢2.5%、オートバイ盗2.5%等となっています。

何が原因で青少年の非行が激増しているのか、どうすれば防止できるのか、学校、家庭、地域社会等が一本となった真剣な取り組みが望まれます。

十日町市も昨年12月、広く市民の総意を結集し次代を担う心身共に健全な青少年を育成するため、多くの方々の参加を得て、青少年育成十日町市民会議を結成しました。

子どもの非行防止と健全育成にあなただの力を

『現代マスコミ考』

夜7時～9時

●3/16(月)

新聞には読み方がある

岡本包治氏

(立教大学教授)

●3/20(金)

放送を考える

佐田一彦氏
(NHK総合放送文化研究所
放送学研究部長)

てい
いま
す

夜7時～9時

『こどものしつけと体力再考』

●3/14(土)子どもの体力づくりのポイント

塚野村子氏(沼垂幼稚園々長)

●3/25(水)カウンセリング心配な子ども

桑原貞子氏(医師)

●3/28(土)母親が握る子どものしつけ

高原哲雄氏(新潟女子短大助教授)

『中学年その思春期の心を追う』

●3/20(金)今日の高校問題の問題点

神田久雄氏(新大教授)

●3/24(火)中学生にとって父親とは、母親とは

前田 幹氏(上越教育大教授)

青年
大学講座

家庭
教育講座

は
じ
ま
つ

公民館からお知らせ

十日町市公民館
☎七-五〇二番

婦人講演会

『'80年代これからの女性の生き方』

と き 3月20日(金)

午後1時30分～3時30分

と ころ 十日町市公民館(市民会館)

講 師 有馬真喜子氏

〈プロフィール〉 1933年広島県生まれ、津田塾大卒
朝日新聞記者。現在フジテレビニ
ュースキャスター
著書「女がひらく仕事の世界」など

地域子ども会育成研究会

『地域子ども会の作りかた、育てかた』

と き 3月18日(水)午後1時30分より

と ころ 十日町市公民館

講 師 青木昭平氏

(県教育庁社会教育主事)

内 容 映画・講義・話し合い

—社会教育課—

共同募金実績表

戸別募金	3,052,219円
街頭募金	55,681
法人募金	1,382,560
職域募金	27,669
学校募金	333,456
預金	1,923
歳末助成募金	1,768,662
合計	6,622,170

(目標額 5,102,000円)

歳末慰問金内訳

区分	世帯及び人数	金額
生活保護世帯	137世帯	274,000円
要介護世帯	101 "	505,000
ねたきり老人	103 人	309,000
重度障害者児	72 "	216,000
長期入院者	133 "	176,100
施設入所者児	152 "	228,000
合計	698	1,708,100

(残金については法外援護費として使用)

雇用不安・不況という状況下の昨年度の共同募金(十月一日〜十二月末)は、市民のみならずのご協力により目標額を上廻る成績で完了しましたが、つつしんで厚くお礼申し上げます。

よせられました募金は、県内の福祉施設や市の社会福祉協議会の事業として市内全域の児童老人、身障、母子、生活困きゆう者など恵まれない人々のために有効に使わせていただきます。

赤い羽根「共同募金」 ご協力ありがとうございます

なお、歳末助成募金は、表のように歳末慰問金として使用させていただきます。

寄付ありがとうございます
社会福祉事業へ
▼内藤直義(控木) 二千円

▼市農協福祉会館幹事部 一万三千六百四十六円
▼金沢久子(娘) 一万円
▼中央クラブ(代表小林啓次) 一万七千三百七十五円
▼ナツメロ愛好会(代表関谷護治) 六万七千五百五十八円
▼十日町交通欄 六

▼高新織物欄 九千五百円
▼老人ホーム妻有荘へ 親睦会一同 三万二千二百七十七円
▼のびのび会(代表阿部行雄) 三千元
▼十日町森林公園建設推進協議会 六千六百四十円
▼交通安全及び福祉事業へ(代表菅入清) 四万

▼三月二十五日(木) 午前十時から午後二時まで 山際の一部 岩野・原

停電のお知らせ
酒四升、うどん八十個



○コモ市からの三人による演奏会が行われます。また五月には使節団の来市が予定されているなど、十日町・コモ両市の親善はさらに進展することになります。

○三月になっても不順な天候になっています。風邪にご注意。

姉妹都市イタリア・コモ市 「弦楽三重奏団演奏会」を主催

姉妹都市コモ市との文化交流の第1弾として「トリオ・デ・コモ」(バイオリン2名、ピアノ1名)の演奏会が左記の日程により開催されます。この演奏会は十日町市のほか、京都・東京の3会場で行われるもの。

ヘンデル、ベートーベン、ドボルザーク、カプリエリなどクラシック愛好者には見逃せない演奏会と関係者の間では今から期待されています。

■3月21日(春分の日)午後6時30分〜8時30分(開場6時)

■会場 十日町市民会館ホール(十日町市学校町2)

■入場料 700円(全席自由)

■前売券は、市内各プレイガイド

(イ〜楽器店、十日町新聞社、大万書店、野上書店、ハトヤ、都屋時計メガネ店)が十日町市民会館本館または各地区公民館にあります。

■主催 十日町市(主管…十日町市民会館)

■後援 十日町ロータリークラブ、十日町北ロータリークラブ、十日町ライオンズクラブ、十日町繊維工業協同組合、十日町商工会議所、十日町青年会議所、十日町市農業協同組合、十日町市民コンソーシアム協会、十日町新聞社、十日町タイムズ社、週報とおかまら社

■問い合わせは…十日町市民会館(☎7-5011番)へ。

気軽にできる 家庭料理 ⑫



〜春巻き〜

■材料と分量(4人前)

材料	分量
豚肉(切り)	100g
キャベツ	(大2枚)200g
生いたけ	中3枚
ピーマン	(中)50g
茹で筍	100g
炒め油	大さじ3
水	大さじ2
酒	大さじ2
酢	大さじ1/2
A しょうゆ	大さじ2 1/2
砂糖	大さじ1
、胡しよら	少々
ごま油	大さじ1
春巻きの皮	(10枚)1袋
揚げ油	適宜

■作り方

- (1) 豚肉、野菜ともに千切りする。(野菜は細く5cm位に)
- (2) フライパンに大さじ3の油を熱し、弱火でよい香りが出るまで椎茸を炒め、次に肉を加え強火で肉の表面が白くなるまで炒め、筍、ピーマンも炒め、Aで味つけ、水溶き片栗粉及びごま油大さじ1をおとし、パットにひろげ、冷ましてから十等分する。
- (3) 春巻きの皮をひし型におき手前から向う側に巻いてゆき中程のところで両端を

内側に折り込んでもう一度巻き、終わりに水溶き小麦粉で貼り合わせる。少し長目に貼るとよい。

(4) 揚げ油を160℃に熱し、貼りつけた方を下にして入れ2〜3回かえし、皮がカラッとなるまで揚げる。

(5) 斜め2等分にして、酢・しょうゆや辛子酢しょうゆ、またはケチャップなどで食す。

- その他……野菜は、白菜、人参、もやしなどでもよい。
- 保存の仕方……生のまま1個ずつフィルムラップに包み冷凍し食べる時はラップをはがし、凍ったまま油で揚げる。(駅通り 酒井 環)